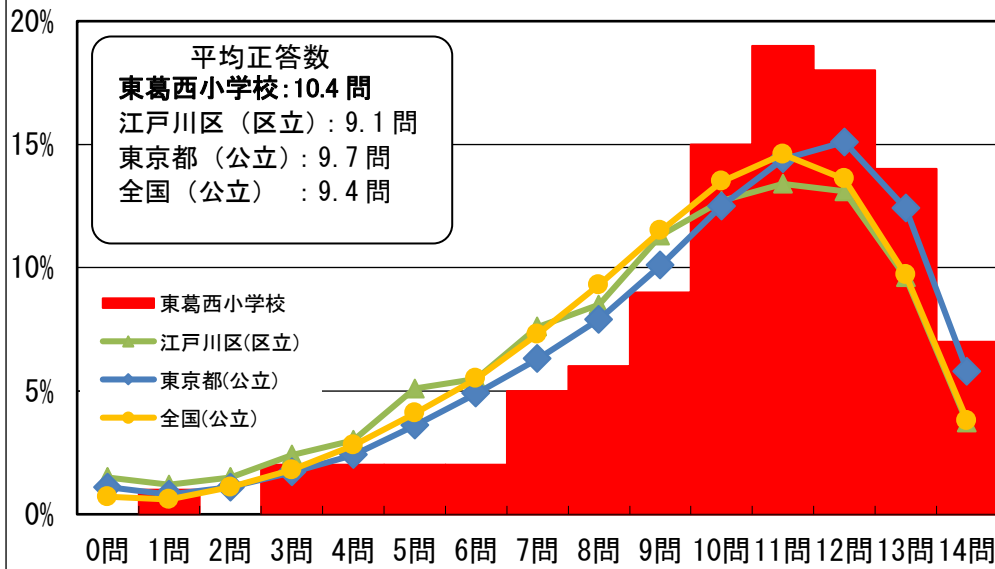


令和5年度 全国学力・学習状況調査結果と改善に向けて【国語】 東葛西小学校

正答数分布



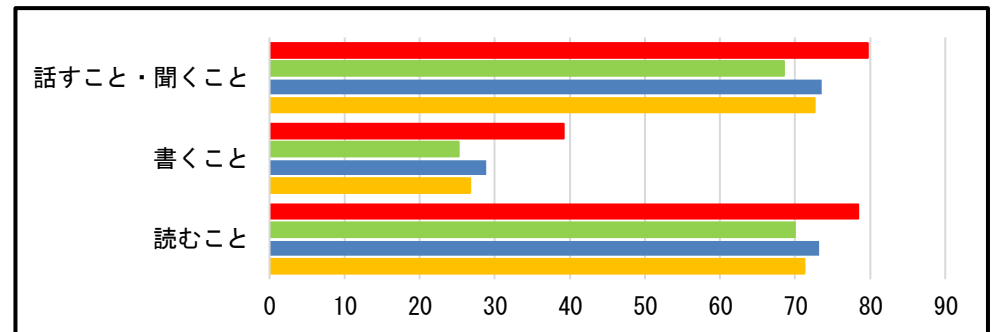
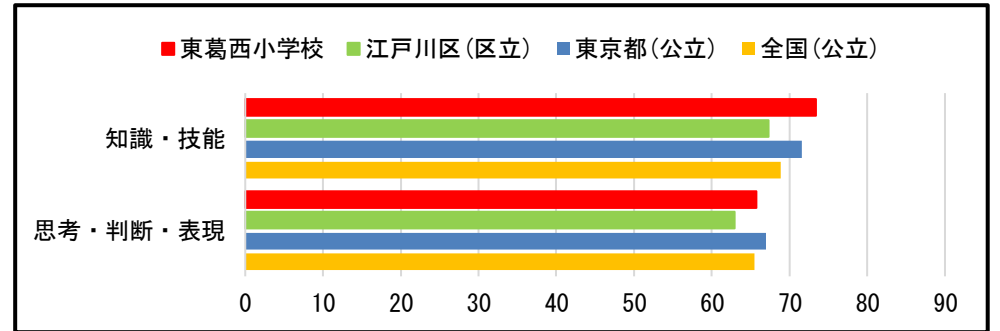
<四分位における割合(都全体の四分位による)>

上位 ← → 下位

国語	A層 12~14問	B層 10~11問	C層 8~9問	D層 0~7問
東葛西小学校	28.4	23.5	14.7	13.7
江戸川区(区立)	26.4	26.1	19.8	27.7
東京都(公立)	33.3	26.9	18.0	21.8
全国(公立)	27.1	28.1	20.8	24.0

四分位とは、データを値の大きさの順に並べたとき、児童数の1/4、2/4、3/4にあたるデータが含まれているのはどの集合かを示すものである。上の表では、四分位によって児童をA、B、C、D層に分けた時のそれぞれの層の児童の割合を示している。なお、本データで示している四分位は、東京都(公立)のデータを基に定めている。

「領域別」の結果



【平均正答率の差】

東葛西小学校	74%
江戸川区(区立)	65%
東京都(公立)	69%
全国(公立)	67.2%
都との差	5ポイント

%

【分析結果と授業改善に向けて】

<分析結果>

- ・目的や意図に応じ、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめることができていない。
- ・記述式の問題で正答率が低く無答率が高い。

<授業改善>

- ・誤答の多かった問題をやり直したり、類似問題を解いたりする。
- ・本を継続的に読む習慣を身に付けさせる。
- ・学期末に漢字のまとめテストを行い、漢字の定着を図る。
- ・放課後補習の時間を使い、苦手な学習内容を児童が克服できるようにしていく。